

<一般会計>

3 地域振興部

- 1 生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、
充実した人生を送れるようになっていきます。
（仮称）新九段生涯学習館基本計画の策定……………115
新スポーツセンターの整備……………115
- 2 伝統や歴史、文化芸術に触れ、受け継ぎ、学んでいくことで、
心が豊かになっています。
内幸町ホール改修整備（工事費）……………116
内幸町ホール改修整備（工事監理委託料）……………116
内幸町ホール改修整備（事務費）……………116
地域連携読書推進事業……………116
ちよだアートスクエア……………117
ちよだアートスクエア改修整備（工事費）……………117
ちよだアートスクエア改修整備（工事監理委託料）……………117
ちよだアートスクエア改修整備（事務費）……………117
カザルスホール活用方法の検討……………118
文化財のデジタル化……………118
日比谷図書文化館整備の検討……………118
- 3 活発な事業活動により、地域がうるおい、豊かな暮らしを
享受できています。
商工関係団体等支援事業……………119
産業コミュニティ形成支援事業……………119
産業振興基本計画改定に向けた調査検討……………120
秋葉原におけるデジタル基盤とコンテンツの造成……………120
- 4 人とのつながりが感じられ、支えあうことができます。
町会・連合町会……………121
地域コミュニティ醸成支援……………121
コミュニティ活動事業助成……………122
旧箱根千代田荘跡地活用調査検討……………122
区民葬儀助成……………123
- 5 人にやさしいまちづくりにより、便利で快適な都心生活を
送っています。
生活環境改善推進……………123
喫煙所設置対策……………123
個人宅向け防犯機器等購入緊急補助……………124

6	基本構想の実現に向けて	
	ジェンダー平等推進行動計画の改定	124
	（仮称）多文化共生推進プランの策定	124

(仮称) 新九段生涯学習館基本計画の策定

25,268千円 (— 千円)

新規

▶生涯学習・スポーツ課

区は、「九段南一丁目地区第一種市街地再開発事業」のエリア内に所在する現施設の整備にあたり、基本的な考え方を検討するため、令和7年度に基本構想を策定します。

令和8年度は、基本構想や再開発事業の進捗状況を踏まえ、年齢や障害の有無に関わらず、全ての区民が自由に活動できる生涯学習・文化芸術活動の拠点をめざし、基本計画を策定します。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

新スポーツセンターの整備

603,008千円 (— 千円)

新規

▶生涯学習・スポーツ課

区は、老朽化した現在のスポーツセンターについて、多様化する利用ニーズや社会環境の変化に対応した、誰もが利用しやすい新たな施設として整備するため、令和7年度に基本計画を策定します。

令和8年度は、基本計画を踏まえ、年齢や障害の有無に関わらず、千代田区に住み、働き、学ぶ全ての人が、交流を図りながらスポーツを楽しむ、生涯を通じた健康づくりに取り組めるスポーツ施設として整備するため、新スポーツセンターの基本設計に着手します。

R9 見込額：788 百万円 R10 見込額：4,106 百万円

内幸町ホール改修整備（工事費）	63,800千円	（ 601,841 千円）
内幸町ホール改修整備（工事監理委託料）	21,398千円	（ 22.343 千円）
内幸町ホール改修整備（事務費）	553千円	（ 5,960 千円）

▶文化振興課

文化芸術拠点施設の一つである内幸町ホールは、築後29年が経過し、設備の老朽化が進んでいることから、各設備を更新するとともに、バリアフリーに配慮した改修整備を進めています。

令和8年度は、令和9年度の再開に向けて引き続き改修工事を進めます。

【所在地】内幸町一丁目5番1号

【延床面積】1,903.63㎡

【階数】地上3階、地下1階

【整備費（設計を含む）】1,891百万円

【再開予定】令和9年度

【主な機能】多目的ホール

R9 見込額：1,186 百万円 R10 見込額：完了

地域連携読書推進事業	5,250千円	（ ー 千円）
------------	---------	---------

新規 ▶文化振興課

子どもたちの読書習慣の形成や本への関心を高めるためには、読書に親しむきっかけづくりが重要です。

令和8年度は、区内在住・在学の小中学生から本屋さん店長を公募し、神保町ブックフェスティバルで自分のおすすめの本を紹介・販売する「子ども1日書店長」を実施します。あわせて、神保町地域で区内の歴史や産業等を知ることができる「なぞときラリー」を実施し、地域と連携した読書推進イベントを展開します。

R9 見込額：5 百万円 R10 見込額：5 百万円

ちよだアートスクエア

30,590千円 (22,302 千円)

拡充

▶文化振興課

文化芸術拠点施設の一つであるちよだアートスクエアは、老朽化に伴う改修工事のため一時休館しています。

令和8年度は、令和9年度の再開に向けた認知度の向上及び機運醸成のため、日本の伝統工芸や江戸文化の継承を目的とした区民参加型のワークショップを実施するとともに、区にゆかりのあるアーティストを紹介するちよだアーティストバンクをホームページ上に開設します。また、文化芸術を支える人材を育成することを目的として、コミュニケーター※育成プログラムを実施します。

※コミュニケーター：アーティストと区民が一体となった共創型プログラムの企画・運営や創造的なワークショップの実施を通じて、人と人、人と文化、人と地域をつなぐ役割を果たす人材

R9 見込額：31 百万円 R10 見込額：31 百万円

ちよだアートスクエア改修整備(工事費) 148,440千円 (924,000 千円)

ちよだアートスクエア改修整備(工事監理委託料) 36,901千円 (22,285 千円)

ちよだアートスクエア改修整備(事務費) 1,143千円 (3,855 千円)

▶文化振興課

ちよだアートスクエア(旧練成中学校)は、築後47年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、区民等が文化芸術に親しみをもち、気軽に利用できる施設となるよう改修工事を行っています。

令和8年度は、令和9年度の再開に向けて引き続き改修工事を進めます。

【所在地】外神田六丁目11番14号

【延床面積】7,239.91㎡

【階数】地上3階、地下1階

【整備費(設計を含む)】3,478百万円

【再開予定】令和9年度

【主な機能】文化芸術活動施設

R9 見込額：2,359 百万円 R10 見込額：完了

カザルスホール活用方法の検討

10,120千円 (ー 千円)

新規

▶文化振興課

カザルスホールは、昭和62年に世界的に有名なチェリストの名前を冠した日本最初の室内楽専用ホールとして誕生し、区の様々なイベントでも活用されてきた施設です。現在は日本大学が所有し、平成22年から閉館中です。

令和8年度は、令和7年度に日本大学から運用の申入れを受けたことから、ホールの改修や運営方法等について大学と協議を行いながら、(仮称)カザルスホール基本構想を策定します。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

文化財のデジタル化

15,107千円 (12,233 千円)

拡充

▶文化振興課

慎重な取り扱いが必要な浮世絵や古文書などの収蔵資料は、劣化しやすく、展示機会も限定されていることから、区民等が触れる機会や学術研究への活用が少なくなっています。

令和8年度は、区民等が文化財に親しむ機会を創出するため、令和7年度までに作成した高精細デジタルデータを活用し、山車の展示用模型や浮世絵レプリカを作成します。

R9 見込額：12 百万円 R10 見込額：5 百万円

日比谷図書文化館整備の検討

10,010千円 (5,500 千円)

▶文化振興課

日比谷図書文化館は、昭和32年に都立日比谷図書館として竣工し、平成21年に東京都から区に移管されました。築後68年が経過しており、建物や設備の老朽化が進んでいます。

令和8年度は、令和7年度の検討結果を基に、文化芸術拠点施設として、図書館機能や文化財等を展示するミュージアム機能等のさらなる発展・充実をめざし、検討を進めます。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

商工関係団体等支援事業

206,275千円 (141,364 千円)

拡充

▶商工観光課

区では、区内商工業の活性化や街のにぎわい創出を図るため、商店街などの区内商工関係団体等が主体的に行うイベントなどの取組みを支援しています。

令和8年度は、地域経済の発展と商店街の活性化に向けてデジタル地域通貨などの実行性のある具体的施策を検討するための経費を補助します。また、神保町地域の景観形成や魅力向上を図る観点から、商店街が古書店などの地域特性を踏まえた街並みのあり方を検討するための計画策定経費を補助します。

R9 見込額：306 百万円 R10 見込額：306 百万円

産業コミュニティ形成支援事業

108,420千円 (45,850 千円)

拡充

▶商工観光課

区は、区内における産業振興施策の一環として産業コミュニティ「千代田 CULTURE×TECH」を運営し、スタートアップを始めとした、新たな挑戦に意欲的に取り組む中小企業を対象とした産業コミュニティ形成と各種支援施策を実施しています。

令和8年度は、新たに秋葉原地域及び神田錦町地域に交流拠点とコミュニティマネージャー※を設置し、企業間マッチング、専門家相談等の個別の支援策を提供するだけでなく、地域特性を生かしたイベントやセミナーの実施、区内商工関係団体との連携による課題解決など地域産業活性化のための様々な振興施策を実施します。

※コミュニティマネージャー：区内ステークホルダーの交流促進と活性化のための各種活動、ニーズのヒアリング、施策の企画及び実施などを行う人員

R9 見込額：112 百万円 R10 見込額：112 百万円

産業振興基本計画改定に向けた調査検討

29,949千円 (— 千円)

新規

▶商工観光課

区は、令和5年3月に策定した「千代田区産業振興基本計画」に基づき、企業の創業支援や商店街・同業種団体の主催イベント開催支援、観光イベントの開催、姉妹都市・連携自治体交流など、様々な施策に取り組んでいます。

令和8年度は、現行の計画期間が令和9年度で最終年度となるため、現行計画の改定に向けて基礎調査や区民等へのアンケート、中小企業や商工関係団体、観光団体へのヒアリングを実施するなど、現状を把握するとともに、現行計画の成果を分析し、改定に向けた検討を図ります。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

秋葉原におけるデジタル基盤とコンテンツの造成

16,985千円 (— 千円)

新規

▶商工観光課

秋葉原は、アニメ・ゲームなどのポップカルチャーの拠点として国内外から一定の注目を集めています。今後さらに魅力を高め、多くの方に訪れてもらうために、来街者が体験したいと思えるような付加価値の高いコンテンツの提供及びそのコンテンツを提供するデジタル基盤の整備を進める必要があります。

令和8年度は、秋葉原地域における商工・観光振興を目的としたコンテンツやデジタル基盤の整備・導入を見据え、(仮称)秋葉原地域産業活性化委員会を設立し、地域・民間事業者とともに検討を行っていきます。

また、秋葉原地域のめざすべき方向性を明確にするとともに先進事例を直接確認し、実効性の高い施策とするため、委員とともに海外のデジタル先進都市(スマートシティ)を視察します。

さらに、デジタル基盤等の整備・導入までの間、外国人観光客の増加に対応するため、多言語で観光・防災情報案内を行うAIコンシェルジュを導入します。

R9 見込額：32 百万円 R10 見込額：150 百万円

町会・連合町会

68,355千円 (61,164 千円)

拡充

▶コミュニティ総務課

区は、公共的な地域活動を行っている町会・連合町会等に対し補助金を交付し、防犯・防災や環境美化など地域課題解決のための事業を支援するとともに、良好なコミュニティの形成促進を図っています。

令和8年度は、町会運営や活動の効率化などを目的とした会計管理や回覧板のデジタル化、Webサイトの管理運営等に係る経費への補助を行います。また、地域コミュニティの維持・活性化に重要な役割を果たしている祭礼文化の継承支援として、みこし・山車の修繕に係る経費及びはんてん・手ぬぐい等の購入に要する経費を補助します。

R9 見込額：68 百万円 R10 見込額：68 百万円

地域コミュニティ醸成支援

37,959千円 (26,209 千円)

拡充

▶コミュニティ総務課

区では、「地域に住み、働き、学び、集う全ての人や団体が、『住みやすいまち、居心地のよいまち』をつくるという共通目標に向かって相互に連携・協働し、地域課題の解決に主体的に取り組める環境を整える」ことを目標に、様々な支援を実施しています。

令和8年度は、若年・ミドル世代単身者の地域コミュニティ参画を促進するため、区内企業等と連携し、地域の魅力向上を目的として実施されているイベント等への参加費を補助し、地域交流を促進します。さらに、ちよだ地方連携ネットワーク所属自治体と連携し、体験型短期滞在プログラム参加を通じて地域参画を後押しします。

また、結婚を望む方への支援として、AIマッチングシステム「TOKYO縁結び」への登録料補助を行います。

加えて、東京都等と連携し、江戸文化の調査・発信を通じて、本区の地域コミュニティが伝統文化を通じて結束を強めてきた歴史等を区民に周知し、地域コミュニティに対する区民の理解を促進するとともに、まちへの誇りや愛着を醸成します。

R9見込額：26百万円 R10見込額：25百万円

コミュニティ活動事業助成

22,050千円 (16,400 千円)

拡充

▶コミュニティ総務課

区は、町会や商店街等の地域の団体が行うイベント等のコミュニティ活動に対し、事業費の一部を助成しています。

令和8年度は、イベント実施に要する経費が増加していることから、助成上限額を引き上げ(1団体での実施20万円／2団体以上での実施40万円／3団体以上での実施60万円)るとともに、新たに、祭礼関連イベントについても支援するため助成を実施します。

R9 見込額：22 百万円 R10 見込額：22 百万円

旧箱根千代田荘跡地活用調査検討

8,646千円 (ー 千円)

新規

▶コミュニティ総務課

旧箱根千代田荘は、平成28年3月31日の閉鎖後、利活用を検討してきましたが、既存の建物を残したままの活用は困難であるという結論となり、土地の活用方法について検討を進めていくこととしました。

令和8年度は、社会情勢や当該地域需要などの動向を把握するための調査を実施し、跡地活用に向けた事業提案募集の準備を進めます。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

区民葬儀助成

2,700千円 (— 千円)

新規

▶コミュニティ総務課

特別区区民葬儀は、葬祭費用の負担を軽減するため、全東京葬祭業協同組合連合会加盟事業者の協力により、23区で統一された料金で葬儀費用の一部を利用できる制度です。

昨今の物価高騰等による区民葬儀利用者の経済的負担を軽減する観点から、令和8年度は、特別区区民葬儀券により、特別区が指定する民営火葬場利用者への助成（大人：上限額 27,000 円／小人：上限額 15,000 円）を行います。

R9 見込額：3 百万円 R10 見込額：3 百万円

生活環境改善推進

144,374千円 (48,806 千円)

喫煙所設置対策

505,468千円 (444,179 千円)

拡充

▶安全生活課

区は、全国に先駆けて路上喫煙禁止を定めた生活環境条例に基づき、清掃活動や路上喫煙の取り締まりなど、区民等が安全で快適に暮らせるまちをめざし、環境美化に努めています。

令和8年度は、特に秋葉原においてインバウンドをはじめとした来街者の増加に伴うごみのポイ捨てなどによる生活環境の悪化を改善するため、ICTを活用したスマートごみ箱を、秋葉原中央通りを中心に設置・ごみ処分を行います。あわせて、条例違反による路上喫煙過料徴収の際に、現金以外での支払い方法に対応するため、キャッシュレス決済を導入します。

また、秋葉原地区で不足している喫煙所の整備を重点的に進めるとともに、喫煙行為や禁止行為について注意・指導を行う民間警備員の配置・巡回体制を見直し、効率的に監視することで、地域の生活環境の改善を図ります。

R9 見込額：637 百万円 R10 見込額：637 百万円

個人宅向け防犯機器等購入緊急補助

500千円 (— 千円)

新規

▶安全生活課

近年、凶悪な侵入窃盗事件等が全国で発生しており、区民の防犯意識が高まっています。

令和8年度は、令和7年度に引き続き、侵入窃盗被害を防止し、区民の安全・安心確保の観点から、個人宅への防犯カメラ・カメラ付きインターホンなどの防犯機器購入・設置に係る補助を行います。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了

ジェンダー平等推進行動計画の改定

7,400千円 (— 千円)

新規

▶国際平和・男女平等人権課

区は、男女共同参画社会基本法等に基づき、ジェンダー平等推進行動計画を策定し、ジェンダー平等社会の実現に向けて様々な施策に取り組んでいます。

令和8年度は、現行の計画期間が終了するため、令和7年度に実施した意識・実態調査等の分析や男女平等推進区民会議での検討を踏まえ、計画を改定します。

R9見込額：完了 R10見込額：完了

(仮称) 多文化共生推進プランの策定

13,481千円 (— 千円)

新規

▶国際平和・男女平等人権課

区内外国人人口が増加傾向にあり、多様性を尊重し認め合う社会づくりを推進するため、日本人も外国人も安心して暮らし、活躍できる社会の実現に向けた取組みを進めていく必要があります。

令和8年度は、地域特性を踏まえた多文化共生の現状や課題を把握するため、区内外国人等への意識・実態調査を実施するとともに、多文化共生を取り巻く社会情勢の変化や政策動向を注視しつつ、(仮称)多文化共生推進プランを策定します。

R9 見込額：完了 R10 見込額：完了